

ことばのテーブル 100枚プリント 第20集

解説

続 おはなし読解ワーク:中級編

ことばのテーブル100枚プリント第20集「続・おはなし読解ワーク:中級編」をお買い上げありがとうございます。このプリント集は、第4集「おはなし読解ワーク:中級編」の続編となる読解教材です。

【使い方】

* テキストとなる文章・会話・表・状況絵などを読み取り、設問に解答・記入してください。

【構成】 ※「問題リスト/各話の解説」表 参照のこと。

- 全10話で、構成されています。(全100ページ)
- 説明文を中心に収録しています。
- 各話は、文章の長さ・文字表記・文章内容・質問内容・問題構造などの点で、平易なものから徐々に難しいものへと、配置されています。

【対象】 この教材を始めるにあたって、お子さんに以下の能力が必要です。

①文字の読みに関して

文レベルでの読字・読解能力が必要です。 ※漢字の読みについては、下記【表記について】参照のこと。

②文字の書字に関して

少なくとも、単語レベル以上のひらがな書字能力が、解答記入のために必要です。

③疑問詞の理解

日常会話の能力として、設問で用いられている5W1Hの疑問詞の理解が必要です。とくに、本教材では「なぜ」という理由の問いが多くなっています。

【表記について】

- ①ルビについて:すべての漢字および一部の数字についてはルビがふられています。
- ②文字方向:全10話とも横書きで、表記されています。

【この教材の特色】

- ①各話ごとの学習テーマ:特徴的な文章表現や語句・文法に触れることを目的としています。
- ②知識や情報の紹介:テキストを通し、様々な事物の歴史・仕組みなどに触れることを目的としています。
- ③状況絵の読み解き:第5話では、文章だけでなく、イラストに描かれた登場人物の表情・仕草などから気持ちや状況を読み取ります。マンガ的表現に親しむことも目的としています。
- ④会話の読み取り:第2話と第8話では日常会話のやりとりから、発話内容や意図を判断します。省略の多い会話のやりとりを、文脈や常識(会話ルール)から理解します。 ※第8話については後記
- ④表の読み取り:第4話については、縦(列)・横(行)のマトリックスの表の読み取りを行います。算数や理科で使われる表の仕組みに触れる目的があります。

【第8話:「おしゃべりから考えよう」について】 ※第8話:問題1~10参照のこと

会話を読んで論理的な判断をする課題です。第8話以外の問題は、テキスト中に解答となる部分が明示されていますが、この課題だけは、推論をして解答を選択する設問形式になっています。指導者の方が判断に迷われる場合があると思われるため、以下に解答を記載しました。

* 問題1~10の解答(選択肢に×をつけるもの)

- 問題1:③と④、問題2:②と④、問題3:①と②、問題4:②と④、問題5:①と②、問題6:①と④、問題7:①と③、
問題8:②と③、問題9:②と③、問題10:①と④

☆ことばのてーぶる100枚プリントについて

ことばのテーブルでの指導の中で、企画・制作された教材集です。ことばのテーブルでは、この教材集を、指導室での学習や家庭で行うホームワーク教材として使用しています。

※教材集の複製・販売は、ご遠慮ください。

《企画・製作 言語・学習指導室 葛西ことばのテーブル》

●企画・制作責任 三好純太 制作スタッフ:島本佐保

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-1-3 第6山秀ビル301
TEL/FAX (03)3687-3158 E-mail: qyt07571@nifty.ne.jp